

平成28年度第1回周南市立図書館協議会 議事録

【日 時】 平成28年7月27日（水）10:00～11:00

【場 所】 周南市立新南陽図書館 視聴覚室

【出席者】 《協議会委員・出席8名》（欠席委員3名）

河谷 昭彦 委員長	藤井 和美 副委員長	金子 聡 委員
足達 滋 委員	石田 雅己 委員	川野 玲子 委員
松永 恵子 委員	山城 佳子 委員	

《事務局6名》

中央図書館長 広崎 博之	新南陽図書館長 岡田 健治
福川図書館長 重永 隆	熊毛図書館長 山根 卓彦
鹿野図書館長 坪金 裕子	中央図書館長補佐 森重 秀子

【傍聴者】 0名

【議長・書記】《議長》河谷委員長（議事6のみ）、広崎館長（議事1～5、7）

《書記》森重館長補佐

【議事】

1. 開会（10:00）

2. 中央図書館長あいさつ

3. 委員の解囑・委嘱について報告

4. 自己紹介

（1）委員自己紹介

（2）事務局自己紹介

5. 協議会成立宣言

過半数の委員の出席により、会議の成立を宣言

6. 議題

(1) 平成27年度各図書館事業報告について

【別冊】「平成27年度 周南市立図書館年報」及び、【資料1】「各館の資料数の推移等」を基に事務局が説明

・新南陽図書館のリニューアルオープン（平成27年5月12日）

・各図書館の資料数、来館者数、館外貸出利用者数、予約・リクエスト資料数等の推移、行事の概況

(質疑等)  
質疑なし

(2) 平成28年度周南市立図書館基本方針及び各館行事計画等について

【別冊】「平成28年度 周南市の教育」を基に事務局が基本方針・重点事業を説明

【資料2】「平成28年度 各館行事計画概要」を基に各館長が行事予定を説明

(質疑等)  
質疑なし

(3) 第二次子供読書活動推進計画進捗状況報告書（平成27年度）について

【資料3】「第二次子供読書活動推進計画進捗状況報告書（平成27年度）」を基に事務局が説明

①家庭における推進について

- ・保健センターでの読み聞かせ会の講座は、回数および参加人数が大幅に増加
- ・中央図書館において「うちどくコンテスト」、「親子らいぶらり」等を実施し家庭における読書活動を推進する中、特に「うちどくコンテスト」は学校単位での取り組みにより、参加者が大幅に増加

②地域における推進

- ・公民館では、新刊絵本の購入により図書の充実を図り、読み聞かせ講座を開催、参加者数も増加

③学校等における推進

- ・平成26年度末で幼稚園が6園廃園になったが、全ての幼稚園・保育園で様々な読書活動を推進
- ・小中学校では、「子ども読書の日」の時期に合わせた「読み聞かせ」や「全校一斉読書（13校）の日」を実施

(質疑等)

委員：表の25年度が空欄になっている理由は？

事務局：第一次子供読書活動推進計画が平成20年度から平成24年度で終了し、平成25年度は、第二次の計画策定のため実施できず、平成26年度から平成30年度の5か年計画で第二次子供読書活動推進計画を策定したため、平成25年度は数値が上がっていない状況となっている。

(4) 周南市立徳山駅前図書館について

- ・事務局より今年度の経緯・公開プレゼンテーションの概要と今後について説明

H28. 4. 15～6. 15 徳山駅前図書館指定管理者の公募を実施、応募者はカルチャー・コンビニエンス・クラブ（以下、CCC という。）1社のみ

H28. 6. 末 選定委員(6人)により第一次審査を実施

H28. 7. 25 第二次審査として、県周南総合庁舎のさくらホールにて、公開プレゼンテーションを実施

- H28. 7. 29 指定管理者の選定  
H28. 8 指定管理者の指定について、臨時市議会へ上程
- ・ 予定 市議会議決後、開館に向け準備  
H29. 9. 15 新徳山駅ビル竣工予定  
H30. 3 徳山駅前図書館オープン予定

(質疑等)

委員 : プレゼンテーションの説明の目標 120 万人は来場ですか、利用ですか？

事務局 : 来場の数値です。駅前図書館内には、ブック&カフェのスペースもあるため、カフェのみの来場者も含んでいる。

委員 : 本の選定ですが市民の声や要望をいれてもらえるのか？それとも、CCC にすべて任すのか？

事務局 : 委員からの同様の質問に対して、CCC は、ジャンルを絞って市が示した選書基準に沿って選書を行うと言われていた。

雑誌・コミックについては大量購入ができないため、書店のものをカフェで読む事が出来るようにすることでカバーしていきたいと言われていた。

委員 : 市内 5 館との連携をお願いしたい。

事務局 : 駅前図書館は、10 万冊の書架に 6 万冊をオープン当初に準備するが、市民のリクエストに対応するには特定のジャンル 6 万冊では不足なため、他の 5 館の蔵書 60 万冊を活用し、中央図書館とは毎日、他の 4 館についても定期的に配送便を運行してより早くリクエストに対応するサービスを提供していくとの CCC の説明であった。

また、CCC は独自の図書分類を行うため、既存 5 館の NDC 分類と違い、利用者が駅前図書館で本を探し辛いのではないかという質問に対して、検索用の端末を各フロアに 5 台ずつ設置するとともに、その利用方法についても講習会を開催し、検索しやすい環境を作ると提案されていた。

(5) 意見交換

委員 : 駅前図書館の駐車場の配慮はないのでしょうか？

事務局 : 駅前図書館専用ではないが、140 台分の駐車場と駐輪場を完備し、駐車場は、1 時間無料の予定  
商店街と同様のサービスとして、館内の飲食店や Book & Cafe での 3,000 円以上の利用に対し無料駐車券を発行する予定

委員 : 駅前図書館に関する駐車場のことなど、市民へ周知することで利用者も増えると思うので情報発信をお願いしたい。

事務局 : 市のホームページ等において中心市街地整備課から発信しており、図書館のホームページからも見られるようにしていきます。

委員：広報など書類での発信をお願いしたい。

事務局：機会あるごとに発信していきます。

(6) その他

- ・次回の図書館協議会についてお願い

7 閉会（11：00）